

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーの未来はあなたの手の中に
The Future of Rotary Is in Your Hands
国際ロータリー会長 John Kenny



世界にも目を向けよう
Reaching Out to the World
富津中央RC会長 志波 克

2009～2010

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2151 第35回例会 2010. 3. 25 雨

点 鐘 : 志波 克 会長

進 行 : 大網庄一郎 副 SAA

ソング : 我らの生業

会長挨拶

会長 志波 克



「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、今日は雪でも降りそうな寒さで咲きかけた桜も驚いていることでしょう。皆様もお体にお気をつけください。

先週の塩山クラブとの合同例会には大勢の方が出席下さり有難う御座いました。お陰様で姉妹クラブ契約更新も無事調印され、塩山クラブ会員・小林さんの経営する「奥藤」での合同例会・懇親会で美味しい、ワイン、料理を楽しみながら、塩山クラブの方々とお交歓することが出来ました。又、JRの廃線トンネルを利用したワイン貯蔵庫という珍しい場所にも案内して頂きました。

安全で乗り心地の良いバスをお世話下さった三井会員にも厚く御礼申し上げます。

塩山の合同例会でもクラブメンバーの高齢化の話が出ましたが、国立人口問題研究所によりますと日本の年齢別人口の最多層は、現在の50～55歳が、20年後には65～70歳になるそうです。若い労働力問題は政府が考えるのでしょうか、我々中老年も健康で社会に貢献し続けられるようにしなくてはなりません。

今朝のテレビで平均年齢80歳のアメリカの合唱団が日本で公演中であることを伝えていました。また、新聞に依ればマイクロソフト社長を退任後、慈善事業に精を出していたビル・ゲイツ氏も新しい発電用原子炉の開発に乗り出したようです。私達も見習って活力を持ち挑戦し続けましょう。

会長報告

1. 大貫中学校より市内ロータリークラブ会長宛で富津市中学校春季野球大会の案内が届きました。

期日 4月24、25日

場所 大貫中学校野球場

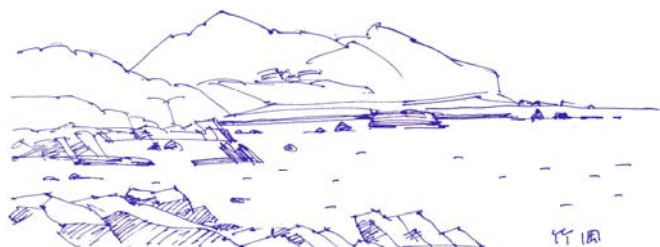
2. 当クラブのホームページを模様替えしましたので、ご確認ください。

尚、会員名簿の閲覧にはパスワードが必要ですので、例会場で係にお問い合わせ下さい。

3. 君津RCよりホームページ開設案内とリンク依頼が届きました。リンクの方は早速処置します。

www.2790-4-kimitsu-rc.org

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcrc>



幹事報告

幹事 榎本守男



皆さん、今日は寒いですね。昨日、桜が開花したようです。まさにこれが花冷えですね。先週は塩山クラブとの合同例会、遠路のご参加有難うございました。いつもの事ながら大歓迎して頂き和気藹藹とした懇親会でさらに友情を深めることができました。

会場は「奥籐」という小林会員の経営されているお蕎麦屋さんでした。おいしい料理を堪能しながらいつもの懐かしいメンバーに会うことができ、歓談の時間があっという間に過ぎてしまいました。

お開きの後、ワインのトンネルを一緒に見て、勝沼インターまで見送って頂きました。18時予定通り君津到着、1時間くらい反省会、その後それぞれ家に。皆さんと共に充実した1日を過ごすことができました。感謝します。

報告事項

1. ゆめ半島千葉国体 千葉大会 募金のお願いが来ています。

チーバ君募金箱を、4月末まで何回も回します。ポケットの小銭で結構ですので、ご協力よろしくをお願いします。

委員会報告

地区協議会について

クラブ管理運営委員長 原田雅式



4月29日(木)の地区協議会への参加 について
 お願いです。

CLPの各委員長さんの出席をお願い致します。

会長、原田雅式、幹事、平川恵敏

クラブ運営委員会、小野恒靖、

クラブ広報委員会、佐藤信泰

R財団、米山委員長、志波克

奉仕委員会、白石幸久

R旗争奪少年野球大会について

奉仕プロジェクト副委員長 大網庄一郎

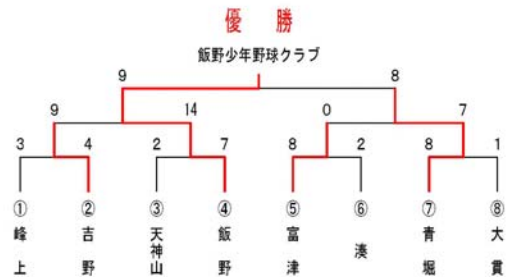


第27回富津市0-11クラブ旗争奪少年野球大会結果

期 日 平成22年2月21日・3月13日

会 場 A会場：富津ふれあい球技広場A面
 B会場：富津ふれあい球技広場B面

試合開始 1日目・2日目：午前10時00分



最優秀選手 石井文晴君 (飯野少年野球クラブ)

優秀選手 三辻拓海君 (青堀少年野球クラブ)

敢闘賞 白井至紀利君 (吉野ボーイズ) 鶴岡拓海君 (峰上少年野球クラブ)

石井敢也君 (飯野少年野球クラブ) 富永壮哉君 (天神山ジュニアフレンズ)

大野裕輝君 (富津アストロタイガース) 森 俊裕君 (湊少年野球クラブ)

小出尚武君 (青堀少年野球クラブ) 小川大輔君 (大貫少年野球クラブ)

会員卓話

「66才になって」

会員 永島 強



皆様、こんにちは。今月第1週例会に於いて誕生祝をいただきありがとうございます御座いました。予定があり中座いたし申し訳ありませんでした。私は、この地宝竜寺の農家にS19. 3. 2に生を受け66年が過ぎてしまいました。今迄を時々総合的点数をつけて見るけど、30点位かと思っております。今後頑張って50点位にしたいと思っております。私は、この生まれ育った『佐貫』が好きです。何時、何か出来ないかと思っております。……

そこで佐貫の歴史を聞いた所をかいつまんで話してみます。鎌倉時代(1300年頃か?)佐貫に談所が置かれ(新善光寺)南北朝時代に改修され安国寺(現在)となる。室町時代に入り、佐貫市場浦(現在、新舞子海岸)より天羽地方の物産を鎌倉方面に送る貿易が盛んな時代が続き1500年頃、武田信嗣氏により八幡神社の再建、その後佐貫郷の大乱が続き、明治に入り4年、廃藩置県により佐貫県となり(千葉県内21県)城主阿部正恒氏が知事となり、半年後に安房、上総の諸県を廃し木更津県となる。明治5年4月佐貫に郵便局の創立、明治6年千葉県の誕生、明治8年佐貫町に裁判所、のちに木更津に移動、警察署も置かれ(2町9ヶ村直轄)明治15年(株)佐貫銀行創立資本金1万5千円(伊勢又、伊勢正、亀屋)10年後には、6町村に支店が置かれ、後に千葉銀行となる。

この頃、明治時代の県会議員は、現在の商工会議所と同じように奉納、奉仕、給料はなし。

明治16年より 宮又兵衛氏

明治30年より 鈴木安之助氏

明治40年より 宮卯之助氏

大正4年1月 鉄道の開通

大正7年 帝国電燈(株)創立 君津電燈(株)発足

大正11年 帝国電燈(株)と君津電燈(株)が合併し発電所を鶴岡古舟川崎橋付近に建設10ヶ町村に供給

大正14年 佐貫町より鹿野山にバスが運行

昭和に入っても多くの人々が、木更津はじめ他地区より大勢の客が集まったと聞いております。現在は勞れたのか、静かな町並、でも心豊かな素晴らしい町だと思っております。大事にしたいと思いません。

増強フォーラム

会員増強・退会防止委員長 須藤 隆



増強委員長とはいえ、ロータリーに入会して2年に満たない私が先輩方を前にして増強フォーラムで話すのはおこがましい限りですが、役目柄お話をさせていただきます。皆さんに話をするとと言っても私自身のオリジナルな話はありませんので、去る2月5日インターミーティングでパスト・ガバナー森嶋庸吉氏がクラブ活性化について講演された内容をこの場を借りて、メモと記憶を頼りにポイントのさわりをご紹介します。……

・クラブ活性化の5つのキーワード

- ① 寛容(何事も常に相手の立場に立って思いやる心で他人の意見を尊重する)
- ② 共生(いろいろな人の価値観を認め合う)
- ③ 多様性(国際性等)
- ④ 学ぶ(ロータリーの綱領、歴史と理念等を学びロータリアンとしての自己を研さんする)
- ⑤ 組織と活動状況(活動計画の実践を通じ、組織を増強する)

・活性化のポイント

①楽しいクラブ作り(魅力あるクラブ作り)

②何でも言える風通しの良いクラブ(古い人から新しい人への呼びかけ)

③ロータリーの基本を知り、更に学ぼうとするクラブ(会員の一人ひとりがお互いを認め合う)

活性化は一人ひとりが主役、楽しくするもつまらなくするも自分自身。主体的な自分自身の取り組み方が最も大事。奉仕活動は受ける幸せより与える幸せをかみしめる場である。ロータリーを一言で表現すると「寛容」である。しかし自己研さんに努める中で時には厳しさも必要なこともある。

以上が私のノートに記されたメモの概要です。

講演の後にグループ別に活性化への取り組みについて話し合わせ、私の属するグループで出された意見をランダムに列挙して紹介する。

- ① 組織の活動を活発にする。
- ② 例会の席を常に換える。(なるべく違う人と意見を交わす。)
- ③ 楽しいクラブにする。(例会に出席するのが楽しみになるクラブ)
- ④ 情報・風通しを良くする。
- ⑤ 古い人に積極的に話題提供をしてもらう。
- ⑥ 企業の人が多いクラブは地元の人を増やす努力が必要
- ⑦ 月一度は夜間例会にして懇親の場を多く設ける。
- ⑧ 何はさておき親睦が大切。
- ⑨ 地域と一体となった活動
- ⑩ 活性化の要諦は会員増強により新入会員を増やすことに尽きる。

等々です。

最後に原田会員が今年の年頭所感で述べたロータリーの意義に関する言葉を再度紹介します。

「ロータリーとは自己研さん・人間形成の場」、「例会は教室」、「会費は授業料」はまさに言いえて妙と思えました。この言葉を大切に増強活動を進めていきたいと思えます。

ニコニコBOX

親睦担当 大須賀美智男

永島 強 若鍋さんの入会を祝して
大網庄一郎 //

大須賀美智男 //

小野恒靖 釧路に住む孫が、道立湖陵高校に合格しました。同校は佐藤会員ご夫妻の出身校で、釧路一の進学校です。

白石幸久 塩山RCに行けなくて残念です。個人的には、一息つきました。

合計 5,000 円

出席報告

出席担当部長 高橋裕之

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	22	18	3	1	86.37%
前回	22	22			100%

近隣クラブ例会日(括弧書き以外 12:30)

月	君津、袖ヶ浦
火	富津(最終例会 18:30)
水	木更津東(18:30)、富津シティ(18:00)
木	上総(18:30)、木更津

富津中央ロータリークラブ

姉妹クラブ結成同意書

塩山ロータリークラブ

国際ロータリークラブ第2790地区 富津中央ロータリークラブ
国際ロータリークラブ第2620地区 塩山ロータリークラブ

此処に両クラブの友好親善並びに会員相互の親睦を深めロータリーの理想を推進するため、下記諸条項に依り姉妹クラブ結成に同意します。

第一条 親善友好交歓

- 1、 年一回以上相互にクラブ訪問する。
- 2、 訪問の際の経費はそれぞれ自クラブ負担とする。
- 3、 週報は一ヶ月毎に送付交換する。
- 4、 両クラブ行事等は常に消息を交換する。(例：スライド、録音テープ、写真等交換紹介する。)

第二条 会員及び家族の交換

- 1、 単独訪問の会員は例会に出席、自クラブの近況を報告する。
- 2、 親族同伴の訪問に際しては、例会出席を歓迎する。

第三条 締結期間の継続及び終了

- 1、 締結期間は五ヶ年とする。
- 2、 引き続き継続の意志のある場合は、両クラブ協議の上三カ月前に意思表示をする。

本同意書は同文二通作成の上クラブ一通宛保管する。

平成 22 年 3 月 18 日

富津中央ロータリークラブ

塩山ロータリークラブ

会長 志波 克
副会長 原田 雅夫
幹事 榎本 守男

会長 岡田 孝夫
副会長 鶴岡 靖彦
幹事 船田 晃